

## 令和5年度 臼井地区コミュニティ懇談会

◆開催日時：令和5年11月11日（土） 15:00～16:30

◆開催会場：臼井地域生活センター 2F 集会室



### <質疑概要>

#### 臼井小学校体育館の雨漏りについて

発言： 臼井小学校の体育館が以前から雨漏りしている。

ここは大事な避難場所であるうえ、来年11月には30周年記念式典も開催される予定である。修繕工事をしているようだが進捗状況を教えてほしい。

回答： 今年の1月から3月にかけて、体育館5箇所の漏水に対し補修工事を行いました。

しかし、5月の大雨と風により、再び漏水が発生したため現場の確認を行いました。漏水箇所の特定ができませんでした。

漏水箇所が特定できない場合は屋根の全面改修もあり得ることから、現在は漏水箇所を特定するための状況確認を行っているところです。

#### 臼井地区公共施設の統廃合について

発言： 子どもの出生数が減少していくと小学校は複式学級となり、空き教室が増えると予想される。

中学校は小学校の空き教室を利用し、空いた中学校の校舎をコミ協などが利用すればよいと考えるがどうか。

回答： 空き校舎をどうするかなどの施設の利活用について、ワークショップの中で意見を出し合ってもらうこととなります。

ただ、臼井地域については老朽化している施設が少なく、地域別実行計画の着手時期も後期となっているため、今のところ具体的な検討時期は決まっていません。

発言： ワークショップの中で中学校に地域生活センター機能を移すという意見が出た場合、検討してもらえるのか教えてほしい。

回答： ワークショップでの地域からの意見として検討材料にはするかと思います。

#### 臼井地区の区バスについて

発言： 免許を返納すると区バスが重要な交通手段になるので、高齢者向けに増便や時刻の変更を検討してほしい。

回答： 利用者からの意見や要望により、区バスのルートや時刻の見直しは随時行っていますが、区バスを補完する形で、バス停で乗降する予約制の「乗合タクシー」を運行していますので、まずはそちらを利用していただきたいと思います。

発言： 最寄りのバス停までタクシーを使わないと行くことができない地域もあるので配慮してほしい。

回答： ご意見を参考にさせていただきたいと思います。

### 白根高校の存続について

発言： 区内唯一の白根高校との取り組みで地域との連携をしているとのことだが、それは教育の問題であり、学校を存続させるのは別の問題である。

存続するための方向性を教えてほしい。

回答： 近年における歴代校長の方針としては、白根高校を特徴ある学校にして一人でも多くの生徒にきってもらおうということで、地域と連携したボランティア活動を一つの特徴として取り組んでいます。

区としては白根高校と連携協定を締結し、学校と地域の調整役に地域コーディネーターや地域応援隊を配置するなどの取り組みを進めています。

また、南区創生会議も連携協定を締結し、白根高校のホームページの改修や探究授業への協力など、様々な場面で高校との連携を進めています。

発言： 令和7年度の募集定員が1クラス40人になるようだが、今更頑張っても遅いのではないか。

回答： やるべきことをやらずしてどうするという気持ちですので、今後も皆さんからご協力願いたいと考えています。

発言： 「狸の婿入り行列」を白根高校の生徒と連携して取り組んでいきたいがどうか。

回答： 若者のアイデアが新たな発展につながっていくと思いますので、地域コーディネーターを通じてお話しさせていただきます。

### マイナンバーカードについて

発言： 区役所で身分確認としてマイナンバーカードを提示したらダメだと言われたが、どうなっているのか教えてほしい。

回答： そのようなことはないはずであるが、身分確認にマイナンバーカードが利用できない手続きがあるのかどうか確認させていただきます。

### 除雪について

発言： 除雪による縁石やガードレールの損傷が酷いが、ポールを建てればよいのではないか。

回答： 農道など吹き溜まりになるような場所はポールを建てますが、住宅が連坦している場所はポールを建てていません。

業者には除雪前に現地確認するよう指示しています。